

水道水源林確保事業概要

- 目的：矢作ダム周辺左岸を特に重要なエリアとして指定し、豊田市の水がめの矢作ダムを守るため、水源林として購入する。購入後は強度間伐等を実施し、針広混交林化を図り、水源かん養機能の高い森に誘導する。
- 指定エリア：
 - 位置：旭地区の閑羅瀬町・小滝野町・牛地町の一部
 - 森林面積：703ha（人工林率76%）
- 事業内容：指定エリア内の林地について順次交渉し購入する。
原則人工林とし、3ha以上のまとまりのある団地を作る。
- 財源：水道水源保全基金
- その他：候補地選定等は森林課が担当し、契約・管理は上下水道局が担当。

矢作ダムは豊田市民の水源地で、周辺森林の荒廃は土砂流入など水質等に直接的に影響を及ぼし、かつ急傾斜のため所有者の施業が見込みにくいエリア。東海豪雨の経験を踏まえ左岸側を「指定エリア」とする。

